

# ファミリー&ソロ、海&山 キャンプ天国いばらき!!

大勢で賑やかに過ごすバーベキューはもちろん、一人で気ままに焚火を眺めるソロキャンプ、まるでホテルのようなグランピングなど、近年キャンプの楽しみ方は多彩になっています。また、全国でも有数のキャンプ場数を誇る茨城県だから、海キャンプも山キャンプも自由自在。ぜひ自分なりの過ごし方を見つけてみましょう。

## 体験で得られる生きる力は 災害時にも役に立つ

「鳥の鳴き声や風の匂い。幼少期に、自然の中で五感を研ぎ澄ます体験は、脳にも良い影響を与えることがわかっていました」と話すのは、茨城県キャンプ協会会長の園部高生さん。キャンプの普及と指導者育成を行っている。また、「茨城県立里美野外活動センター」の指定管理団体としても活動し、学校行事や学童保育、一般利用において多彩なプログラムで自然体験をサポートしています。キャンプのマナーである「来た時よりも美しく」という、日常生活でも大切な基本的なルールを身につける場としても、大きな役割を担っています。

一方、最近ではキャンプの技術が災害時に役立つことも注目されています。水と火の確保、暖



茨城県キャンプ協会  
会長  
園部 高生さん



アントニン・レーモンド設計の貴重な建物。



新設されたウッドデッキゾーンで、グランピング気分。

### 茨城県立里美野外活動センター

常陸太田市里川町863-1 Tel.0294-82-4120  
日・月曜日、祝日休所 開設期間/4月1日~11月末  
【施設内容】常設テント(定員500名)・臨時テント(定員100名)※テント・毛布・炊飯用具、食器などは無料貸し出し 【設備】調理場、シャワー、トイレ、洗面所 【バーベキュー】デイキャンプとして利用可能

の取り方や炊き出しなど、「生きていく力は、体験でしか得られない」と園部さんは力強く話します。

**県立の施設として  
多彩な活動を展開**

常陸太田市  
**茨城県立里美野外活動センター**

緑の中に切り立ったオレンジの屋根。標高700メートルの里美高原に、まるで北欧の避暑地のような風景が広がります。ここは世界的な建築家、アントニン・レーモンド設計による貴重なキャンプ場です。常設テントと臨時テントのゾーンがあ



経験豊富なセンタースタッフによる活動プログラムが実施されています。

り、安価な利用料金に加え、テントや毛布、食器や調理道具は無料貸し出しとなっています。また、新たに登場したウッドデッキゾーンでは、人気のスノーピークのテントが利用できると話題になっています。